



わっしょい わっしょい どらこい どらこい



今年も筑西の夏祭りが、元気に楽しく、そして勇壮に各地で開催され、あつい熱気に包まれました。

本市最大のイベント、恒例の「下館祇園まつり」が7月29日から8月1日までの4日間、稲荷町通りをメインに開催されました。日本一大きい「明治神輿」に「平成神輿」、女性の肩にゆられ艶やかな「姫神輿」、そして町内から30基の元気な「子ども神輿」が通りを練り歩きました。

7月29日には、ちくせい舞祭実行委員会主催による「ちくせい舞祭」がアルテリオ前の広場で開催され、県内外の小中学生ら28チーム約500人が熱い踊りを披露しました。

8月1日には、川島花火大会が鬼怒川の新川島橋下流で行われ、約3千発の花火が夜空を彩りました。

8月7日には、勤行川大橋上流で戦没者追悼の灯ろう流しが行われ、約5千個の灯ろうが川面を幻想的な世界に変えました。

お盆の8月15日、16日にはアルテリオ前で、盆踊り大会が行われ、延べ5千人が踊りを楽しみました。

# 元気に楽しく勇壮に 筑西の夏祭り